

平成 28 年 2 月 5 日、あおぞら銀行様、日本アジア投資様、三菱 UFJ リース様と共同で太陽光ファンドを設立いたしました。

リニューアブル・ジャパン株式会社(東京都港区虎ノ門 1-16-4 アーバン虎ノ門ビル 702、代表取締役真邊 勝仁、<http://www.rn-j.com/>、以下「弊社」)は、株式会社あおぞら銀行(代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO):馬場 信輔、本店:東京都千代田区)、日本アジア投資株式会社(代表取締役:細窪 政、本社:東京都千代田区、以下「JAIC」)、三菱 UFJ リース株式会社(代表取締役:白石 正、本社:東京都千代田区)と共同で、日本国内の太陽光発電事業を投資対象とするファンド「RJA エナジー投資事業有限責任組合」(以下「本ファンド」)を設立いたしました。

本ファンドは、弊社及びあおぞら銀行、JAIC が共同出資する RJA エナジーGP 株式会社(代表取締役:佐野 大祐、本社:東京都千代田区)が運用を担当し、弊社、あおぞら銀行、JAIC、三菱 UFJ リースが組合出資いたします。なお、個別の太陽光発電事業に対しましては、本ファンドからの出資金に加えて、金融機関からのプロジェクトファイナンスによる資金も調達し事業を推進していく予定です。

【本ファンドの概要】

ファンド名称	RJA エナジー投資事業有限責任組合
ファンド運用者 (無限責任組合)	RJA エナジーGP 株式会社
出資者 (有限責任組合員)	リニューアブル・ジャパン株式会社 株式会社あおぞら銀行 日本アジア投資株式会社 三菱 UFJ リース株式会社
ファンド総額	設立時:約 32 億円
投資対象	国内太陽光発電事業【投資予定案件の事業総額約 140 億円程度】
設立日	2016 年 2 月 5 日

